

プレスリリース

各 位

2025年5月19日
株式会社アンビス

「標準ケアマニュアル 2025 年度版 ポケットハンドブック」を発行

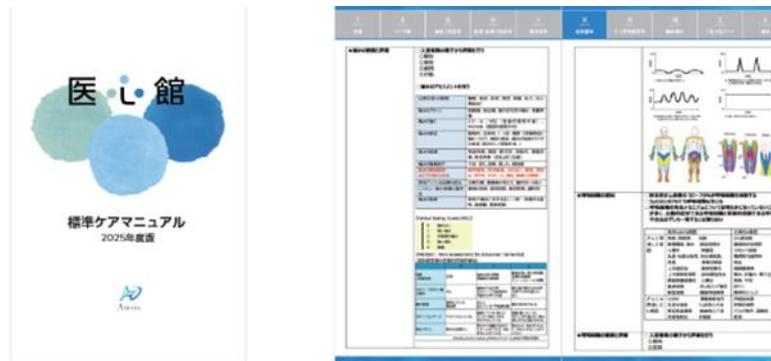
我が国の2023年死亡者数は、令和5年（2023）人口動態月報年形（概数）の概況によると157万5936人で増加傾向にあります。そのうち、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞で、全死亡者に占める割合が24.3%になっています。

医心館にご入居される約8割の方ががん末期の方で、2024年9月期の全入居者数11,384名のうち、9,428名の方を医心館の中でお看取りさせていただいております。

医心館ではケアすることの意義を、あらゆる年代の、あらゆる健康段階にある人に対して、その人なりのやり方で基本的欲求を満たし自立（あるいは安らかな死）する過程において、その人ができない部分を代わって行い、また自立への行動をとることを援助することであるヴァージニア・ヘンダーソン看護理論に基づき、ケアの標準化に取り組んでおります。

ベッドサイドでいつでも手に取って、標準ケアに立ち返ることができるために、「標準ケアマニュアル 2025 年度版ポケットハンドブック」（総196頁）を発行いたしました。これを第一版として改善を積み重ね、“最期の時まで自分らしく生きることを支える”、“安心して自分らしく過ごすことができる”を目指します。

弊社では、医心館の社会的重要性の高まりを背景として、より質の高いケアの提供を行うことを目的に、教育研修の充実を推進しております。今次の「標準ケアマニュアル 2025 年度版 ポケットハンドブック」は、標準ケアを手元で参照できる運用を実現するものであり、より良質なケアの提供を目指してまいります。



■アンビスグループが運営する「医心館」概要

医心館は、通常の介護施設では受け入れが困難な「がんの末期状態にある方」、「人工呼吸器を装着されている方や気管切開を受けている方」、「神経変性疾患など特定疾患の方」、「お看取り対応の方」などを積極的に受け入れ、看護師・介護士による24時間365日の安心ケアを提供する有料老人ホームです。地域の医療機関や薬局、介護事業所と積極的に連携し、多職種による“シェアリング病床”として機能しています。

<会社概要>

社名：株式会社アンビスホールディングス

所在地：東京都中央区京橋一丁目6番1号 三井住友海上テプコビル7階

代表者：柴原慶一

設立：2016年10月

事業内容：がん末期状態にある方や人工呼吸器を装着されている方等医療依存度が高い方を対象とし、終末期の看護・介護ケアに特化したホスピス「医心館」を運営。医心館が目指している地域完結型医療をより強力に推進するため、「医ごころ」を通じ、ご自宅で療養される方への訪問看護にもより一層力を入れ、地域の医療課題解決を目指す。

<問い合わせ先>



担当 株式会社アンビスホールディングス 問い合わせ窓口 笹本

TEL : 03-6262-5105 E-MAIL : ir_contact@amvis.co.jp URL : <https://www.amvis.com>